

東京都では、被災地支援の一つとして、平成 23 年 3 月から、福島県に現地事務所を設置しております。こちらの事務所では、都の総合窓口として被災自治体と意見交換や各種調整、派遣職員の支援活動拠点等としての活動しております。

さて、福島県と聞いて、皆様はどんなイメージをお持ちでしょうか？

北海道、岩手県に次いで、全国で第 3 番目の広さを誇り（ちなみに、東京都の約 6 倍）、大きく、浜通り、中通り、会津の 3 つのエリアに分かれ、59 市町村あります。それぞれに四季折々の美しい景色や、美味しいものがあります♪



←東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業回復のための新たな産業基盤の構築を目指し、ロボット産業や再生可能エネルギー等の新たなエネルギー関連産業の創出等に取り組んでおります。その拠点の一つが、福島ロボットテストフィールドです（写真は、テストフィールド内インフラ点検・災害対応エリアの一部）

魅力にあふれた福島をもっと知りたい方は、『もっと 知って ふくしま！』で検索を!!

そして、現在、東北 3 県には、48 名の都職員が派遣され、東日本大震災からの復旧・復興のため、いろいろな現場で、県職員とともに頑張っています（また、この他に、今年の台風 19 号の復旧・復興業務のため、3 名の都職員が派遣されています。）。



←浜通りでは、大きな被害を受けた道路等の復旧が、現在も進められております。こちらは、南相馬市の県道工事の現場(新しい橋を架けます。)。この先に、上記のロボットテストフィールドがあります。



都の派遣職員が、福島県のマスコット、キビタンの中に入っています→